

2年連続で卒業生全員が合格

難関の介護福祉士試験を見事突破



西陵高介護福祉系列コースの9人

西陵高校の介護福祉系列介護福祉コースの卒業生9人が、第28回介護福祉士国家試験（1月24日実施、合格率57・9％）に合格し、3月29日に報告会が行われました。同校の総合学科・介護福祉系列は、平成24年度から介護福祉士養成校として実施し、新カリキュラムとなつてから4年目で第2期の卒業生です。1期生に続いて全ての卒業生が合格するという快挙を、教員らと喜びました。

「先生たちの支えと応援のおかげで合格できました。くじけそうなくともあったけど、生きていくために必要な力をつけられた」「利用者さんに寄り添える介護をしていきたい」「福祉の心を大切に、社会福祉士を目指して次のステップでも頑張りたい」など、一人ずつ、合格の喜びと恩師への感謝、4月からの抱負を発表しました。

本田登校長が「継続できたことが素晴らしい。若い時はどんどん失敗した方がよい。その時には答えが出なくても生きていく上での財産になる。常に上を見て頑張ってほしい」と激励しました。

合格し笑顔を見せる2期生の皆さん